

土壤汚染対策法4条届出に関する「汚染のおそれの把握自己申告書」

H31.4改訂

土地の形質の変更の場所: □□市■町1丁目1 他15筆

記入者(担当部署): ○○○

TEL: ○○○-○○○-○○○○

記入した方の所属、氏名等を記載してください。

- 1 土壤の有害物質による汚染状態が法6条1項1号の基準(土壤環境基準)に適合しないことがあきらかかどうか。

当該土地の土壤汚染状況調査及び自主調査の有無

なし

あり (ありの場合: 土壤溶出量基準、土壤含有量基準超過の有無 あり なし)

- 2 特定有害物質又は特定有害物質を含む固体若しくは液体が埋められ、飛散し、流出し又は地下に浸透した土地かどうか

当該土地において特定有害物質を埋設・飛散・流出・地下浸透したことがあるか。

なし

あり (ありの場合その概要: )

- 3 特定有害物質を製造し、使用し、又は処理する施設に係る工場又は事業場の敷地である又は敷地であったかどうか。

1) 確認事項

- ① 特定有害物質を製造、使用又は処理する施設及びそれを設置している建物(以下「当該施設」という)があった工場・事業場の敷地又は敷地であったかどうか。

なし

あり(存在し又は存在した)

- ② 当該施設とつながっている配管、配管でつながっている施設及びその建物があった工場・事業場の敷地又は敷地であったかどうか。

なし

あり(存在し又は存在した)

- ③ 当該施設及びその関連施設の排水管若しくは排水処理施設があった工場・事業場の敷地又は敷地であったかどうか。

なし

あり(存在し又は存在した)

- ④ 特定有害物質を使用等する作業場等があった。

なし

あり(存在し又は存在した)

・地権者からの聞き取りや過去の航空写真等から作成してください。

・対象地が多い場合は、別紙「土地の利用履歴書」に記載し添付してください。

2) 土地の使用履歴

確認事項で「あり」の場合、土地の使用履歴について記載してください。

※ 購入年度、使用の履歴時系列、土地を舗装している場合は舗装した年月日など

・○○町△丁目1は、H20に購入し、H30.4までクリーニング工場(H23.4造成)として利用。H19まで田として利用。

- 4 特定有害物質又は特定有害物質を含む個体若しくは液体をその施設において貯蔵し、又は保管する施設に係る工場・事業場の敷地である土地又は敷地であった土地か

特定有害物質の保管倉庫等が存在し、又

1) 確認事項

なし

あり(存在し又は存在した)

・地権者からの聞き取りや過去の航空写真等から作成してください。

・対象地が多い場合は、別紙「土地の利用履歴書」に記載し添付してください。

2) 土地の使用履歴

確認事項で「あり」の場合、土地の使用履歴について記載してください。

※ 購入年度、使用の履歴時系列、土地を舗装している場合は舗装した年月日など。

・○○町△丁目○は、H4からH30.4までガソリンスタンドとして利用。H3まで畑として利用。

※特定有害物質

カドミウム及びその化合物、六価クロム化合物、シアン化合物、水銀及びその化合物、セレン及びその化合物、鉛及びその化合物、砒素及びその化合物、フッ素及びその化合物、ホウ素及びその化合物、クロロエチレン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、ジクロロメタン、テトラクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、ベンゼン、シマジン、チオベンカルブ、チウラム、PCB、有機りん化合物(パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン、EPN)